



塗り壁に木の玄関扉やデッキ…歳月を重ねるほどに味わいを増す素材が魅力



所々にアールを取り入れて動きを出した玄関。家族の靴はすべて専用のシューズクロークに収納



オレンジ色の瓦屋根の上、親子ネコのオブジェが遊ぶ。愛らしい!

「エコハウス」がつくった
上野都都在住 / Sさんの住まい

出会った瞬間、ひとめぼれ 幸せが色あせないわが家

白い塗り壁にオレンジ色の瓦屋根。
エコハウスが建てたモデルハウスの扉を
開いてみたら、間取りも雰囲気も理想通り！
暮らしてみてもますますこの家が大好きに。
スタッフとの出会いにも感謝するご夫妻です。



1階全景。アイランドキッチンとリビングを斜めの位置に置き、距離を長く取って広い視界を確保。リビングの一部は床暖房



アーチ型のブルーグリーンのドアが空間のアクセント。アイランドキッチンは家族みんなが集まる団欒の場所でもある

「すぐに、この家に住みたい!と心を決めました」というお二人は、ほぼひとめぼれ状態のまま翌月にはモデルハウスの購入を決意。昨年3月には引越しをし、新しい暮らしが始まった。

「広いアイランドキッチン、アーチ型をしたブルーの扉、くぐり戸のデザイン、ステンドグラスの扱い方、照明の選び方、アイアン製のカーテンレール…すべてが私好みで、愛おしい。住み始めて1年以上経った今も、初めて見た瞬間の好きだなという感情は色あせません」と奥さま。「エコハウス」の家とのいい出会いに今でも感謝するご一家だ。



通りからの視線を遮りプライバシーを守る設計

「家を持つとうと思いはじめたのは4、5年ほど前、エコハウスを知ったのは2年ほど前でした。職場に通う道沿いにモデルハウスが建っていて、いい家だなと思いながら通勤していたんです」とご夫妻。昨年1月にその家を見学に行ったところ、動線の良さを追求した間取りと、空間デザインのセンス、そして居心地の良さに感動したという。

いつも通る道沿いに
その家は建っていた

house story
家づくりの
お宅訪問
knock 00



私の
好きな
場所



【ブランコのある庭】

大勢の友人家族とバーベキューを楽しむ庭。ここからちょうど苅田町の花火大会が見えるそうだ。子どもたちお気に入りの木製の可愛いブランコを設置



LDKをぐるりと囲むように設置された、L字型のウッドデッキ。その前にゆったりと広がる庭



左/白と茶ですっきりとまとめたトイレ。右/花柄のクロスが優しい印象の脱衣所兼洗面コーナー。通気性も抜群



リビング隣の和室は戸を閉めると独立した客間に。床の間には大理石調の床材をあしらひ、モダンな雰囲気



全体的に白を基調にした住空間。黒く、動きのあるアイアン製の手すりが空間の印象を引き締める

奥さまが大好きなカントリー調のキッチン。ナチュラル系の家具とも違和感なく馴染むシンプルデザイン



一部吹き抜けになったリビング。高い位置に取り付けられた窓から自然光が入り、いつも明るい。夜は月が眺められるのだそう



わが子の成長に優しい
住み心地の良さも魅力

「エコハウス」のテーマは人に優しい住まいづくり。アレルギーの要因とされる化学物質素材は極力使わず、自然素材を適材適所に用いてからだが喜ぶ心地いい住空間を提供している。

「エコハウス」は標準でアクアフォームという吹付け断熱を採用。湿気を通しにくく構造体内に隙間を作らないため壁内結露の心配も少ないうえに、冷暖房の削減によつてCO₂の排出量削減にも貢献する断熱材だ。



家族4人で使うベッドルームはリビング並みの広さ。アールをつけた扉の奥にウォークインクローゼットが広がる

「以前住んでいた住まいに比べると快適性の差は歴然。断熱性や機密性が高いというのはもちろん、窓そのものが大きくて室内が明るく、視野が広いのも快適さの理由だと思っています。」

そう話すご夫妻には、こちらで暮らし始めて2人目のお子さんも誕生。「子どもたち中心の毎日ですが、庭でバーベキューをしたり、簡易プールを広げて遊んだり、戸建てだから経験させてあげられる遊びもたくさん。エコハウスの住まいだったから、幼い子どもたちものびのびと成長できるんだと実感しています。」



グリーンとピンク色の壁が愛らしい子ども部屋。大好きな色やモノに囲まれて、勉強もはかどりそう

何でも相談できる、
頼もしいスタッフにも感謝

施工会社とのパートナーシップもいっしょに家づくりには欠かせない要素。Sさんご夫妻から「エコハウス」への感謝も尽きない。

「何でも話やすく、相談しやすいスタッフの皆さんの人柄、そしてすばやい対応にも、エコハウスの家が好きなようになった理由があった気がします。これからは長くお付き合いしながら、大事なわが家を守りたいです。」

この家で暮らし始めて、「家族との時間をますます大事にするようになった」と微笑むSさんご夫妻。庭には園芸店から買った芝を植え、ご主人自ら木製のブランコを組み立てた。こうして手を加えながら、わが家はますます家族に馴染んでいくものなのだ。

COMPANY DATA
株式会社 エコハウス
福岡県北九州市小倉南区長野本町2-1-2

連絡先
TEL 093-471-9260
HPアドレス
http://株エコハウス.com

詳しい情報は
00ページに掲載